

馬の耳

どんな良い話を聞いても、何も行動しなかった私が「馬」ではなく「人間」である証明をする為、勉強会等で学んだことをまとめ、この「馬の耳」を作ることにしました。お世話になっている皆様のために、少しでもお役に立てればと思います。



発行日 2012年8月1日

発行元 (有)沼津電話工事

スマイルワン

小野博文

〒410-0022 静岡県沼津市大岡3916-8

055-921-1551 tel

055-922-1144 fax

<http://www.net-ndk.co.jp/>

ono@net-ndk.co.jp

【故障の原因】

電話機の故障には、色々な原因が考えられます。年数を使用しての劣化による故障、落下などお客様の不注意による故障、NTT等の電話回線の故障、配線切断などのケーブル故障、落雷などの自然災害による故障など様々です。

先日、あるお客様の設備担当の方から、修理のご依頼の連絡を頂きました。その内容は、「ある部署の電話機1台だけ、相手の声は聞こえるが、“ときどき”こちらの声が相手に届かないという申告があった」という内容でした。

この“ときどき”というのは曲者なのですが、専門用語(?)でいう「片通話」の場合、今までの経験上、そして電話機の構造上から、電話機自体の故障と考えるのが常識なんです。なので予備の電話機と交換していただくことにしました。まあ、これでほとんどの場合、問題は解消するのですが、今回の故障は、そういう訳にはいきませんでした。

数日後、まだその現象が出ていると設備担当の方からご連絡を頂き、訪問する事にしました。担当者の方と一緒に故障している電話機のところに行った時、その電話機は使用中でした。そこで私たちは驚く光景に出くわしたのです!

故障している電話機を使用している方を見ると、「受話器」は耳に付けているのですが、「送話器」が“おでこ”のほうにあるのですよ。

その方は、どうやら一生懸命電話で話をするので、「送話器」がどんどん上がっちゃうんですね。

“おでこ”で話をするわけではないのにねえ～

担当者の方と、顔を見合わせてしまいました。まあ、今回の故障(?)の原因が解って、本当に良かったです。

電話機ではありませんが、うちの会社の経理をしてきている母もときどき、「まったくこの電卓は、おかしいねえ!」と、計算ミスを電卓のせいにしています。間違いなく、電卓よりも母の方が間違えてると思うのですが…でも、そんなことってよくありますよね。私もPCの入力時、何回も間違えて打ってしまったのを、自分ではなく、PCのせいにした事、よくありますもん。(汗)

何かの原因を、相手やモノのせいにするのではなく、その前に一度、自分の行動をチェックする必要があるのかもしれないね。もしかしたら、その問題の一番の原因は、自分自身かもしれないよ!

【ケイスケじゃね～よ!】

ある老人福祉施設で工事をしていた時のことです。私が脚立に乗り天井裏を覗いていると、ズボンを引き張る人がいました。

ドキッと下を覗くと、そこには年配の女性がいました。その女性は私に向かって「あなた、ケイスケじゃない?」というのです。

私が「違いますよ。」というと、「ごめんなさいね。あなたが甥っこに似ていたから…甥っこは電気の仕事をしているのよ」と話していました。

その後、ひと段落して片づけをしていると、先ほどの女性が近づいてきて、私の手を取り、また「あなたはケイスケじゃない?」と聞いてきたのです。私はその女性がどういう女性なのかがわかりました。私は手を握ったまま「私はケイスケじゃないよ。そんなに似ているのかな?」というと、「ケイスケは電気工事の仕事をしているのよ。最近全然会っていないくて…」と、悲しそうに話をしていました。

その老人福祉施設には、たまたま私の高校の時の友人が勤めているのですが、その友人が私たちの話の間に入って来て「〇〇さん! そろそろホールでカラオケが始まるよ!」と声をかけてくれました。私が少しホッとしていると、その女性は私の手を引いて、ホールに歩きだしたのです。

私は戸惑ったのですが、一緒にホールに歩きだしました。そしてホールの椅子に隣同士で座りました。友人が私に気を使って、「大丈夫?」と声をかけてくれましたが、もうこうなったら、少しお付き合いをしようと思われ、「うん」とうなずき、30分くらいでしょうか? カラオケを聞く事にしました。その間、手は握られたままでした。

帰りがけに、その友人が、「〇〇さん、嬉しそうだったよ。ありがと!」と言ってくれました。

私はその女性が少しでもホッとしたり、嬉しく感じてもらえたら、「ケイスケ」にもなろうと思っていました。

大した事をした訳ではありませんが、ちょっといい事をしたのかな?

そんな事が出来るようになったのも、笑い療法士の勉強をしたからかもしれません。

【らくらくスマホ】

8月1日、NTTドコモが、シニア向け「らくらくスマートフォン」の発売を開始します。通常のケータイ電話の「らくらくホン」シリーズは、過去10年間で200万台以上を売るヒット商品になりましたが、そのスマートフォン版だけに、注目されています。文字表示を大きくしたり、誤操作の防止、ボタンの押しやすさ等、シニア向けならではの工夫がされています。



沼津経営塾開催日

8月2日(木)沼津市民文化センター第4会議室 PM7:00より

お馬様の
今日のお言葉

知
さ
ら
に
も